

表紙物語

今月の表紙は、8月25日に本所、相馬支所フルーツステーションにて行われたつがるときおの選果目揃え会の一コマである。

近年温暖化による日焼け果の抑制をする事と過度な着色を待つことによる果実の軟質化を防ぐため、新たに着色目安が設定された。このことから、生産者へ適期収穫を周知するために行われ、合計で約70人の生産者が訪れた。

冒頭では大場勉組合長が挨拶し、「近年、温暖化により着色が進まない反面、軟質化が進む状況であり、消費者の口に入る時点で軟らかくリンゴの本来の食味を届けられずにいます。その為、新しく設定した着色目安にご理解いただき、適期収穫をよろしく願います」と話した。

訪れた生産者らは、製品サンプルを見ながら抱えていた疑問を解決し、収穫に備えていた。



三上悟行販売部長の着色具合の説明に注目する生産者ら



黄色品種の難しい収穫適期を相談する生産者



女性生産者も気になる着色目安に注目



大場組合長も生産者の質問に対応

JA相馬村広報

りんごの森

2021.9 Vol.470

■ 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■ 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■ 発行日
2021年9月15日

JA 相馬村概況

〈令和3年8月末日現在〉

組合員数…………… 865 人
(うち准組合員数 …… 374 人)

出 資 金…………… 618,150 千円

貯 金 額…………… 9,878,507 千円

共済保有高…………… 3,228,600 万円